

JICA 草の根技術協力事業「湖南省洞庭湖流域農村水環境改善プロジェクト」 の成果報告会を中国湖南省長沙市で開催しました

掲載日：2019年 6月21日

2016年11月より、洞庭湖流域の農村部の生活污水处理および農村面源汚染に対する関係機関の対応能力向上、流域住民の環境意識の向上のため、現地の行政関係者、教育関係者、農村代表者を受け入れ、研修を行うとともに、専門的技術員を派遣し、技術指導、助言を行ってきました。

この「湖南省洞庭湖流域農村水環境改善プロジェクト」も2019年6月末で終了となりますので、その成果を広く湖南省内外に普及、広報することを目的とした活動の成果報告会を中国湖南省長沙市で6月5日に開催しました。

報告会では、日中双方からプロジェクト全体の報告を行った後、実際に活動の舞台となった污水处理場の担当者、環境教育に取り組んだ学校の教師や村の担当者などが成果発表を行いました。

会場には、関係機関および環境保全に携わる政府関係者、NGO、学生など約80名の参加がありました。

中国メディアからは、琵琶湖保全の取り組みについて、滋賀県琵琶湖環境部藤田技監に質問もあり、このプロジェクトへの関心の高さがうかがえました。



報告会の様子



出席者の皆さん



藤田技監インタビュー